

審議会等議事概要

平成26年度 滝川市保健医療福祉推進市民会議第1回計画策定専門部会 議事概要

日 時	平成26年6月18日（水曜日）午後7時35分～午後8時15分
開催場所	滝川市役所8階 大会議室
出席者	男澤委員、椿坂委員、奥平委員、宮腰委員、岸部委員、泉田委員、柳委員、須田委員、安居委員 事務局：佐々木保健福祉部長、國嶋同次長、松澤介護福祉課長、長瀬健康づくり課長、渡辺主幹、柳主幹、谷本課長補佐、相澤副所長、菅野係長、鈴木係長、加地係長、須藤主査、伊藤主事
議 事	1 開 会 3名の臨時委員、市民会議の紹介を行った。 2 部会長及び副部会長の選出 保健福祉部長が進行役となり、部会長には男澤委員長、副部会長には椿坂副委員長を選出した。 3 部会長挨拶 市民会議で市長より第6期計画策定の諮問を受けた。また、本日介護制度改革の法律案が可決され、高齢化が進む中で地域包括ケアシステムの実現が求められることとなった。各委員の協力をよろしくお願いしたい旨挨拶があった。 4 議 題 (1) アンケート調査及び日常生活圏域ニーズ調査の実施について 事務局から資料1に基づき、介護保険の現況及び第6期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画の概要について、資料2に基づき、アンケート調査及び日常生活圏域ニーズ調査の実施について説明を行った。 委員) 介護事業所の職員の定着といった課題を聞く。介護事業所へのアンケートに、職員の勤続状況を確認するような設問も必要ではないか。 事務局) 職員体制が事業所によって異なっており、設問の設定目的、設問を設けるかどうかも含め事務局で検討する。 委員) 介護事業所においては、国の制度改革の内容を踏まえ対応を考えていかなければならない。アンケート結果などを踏まえ、サービス事業者と今後の在り方について検討する場も必要。 委員) 介護制度の改正は、市町村が試される部分が多いと考えられる。介護保険料を抑え、いかに効率よく対策を講じるかが部会の役割であり、今後の高齢者状況に合わせてこのような事業所やサービスが必要というようなことが答申できれば思う。介護事業所の職員の定着率が低いことも、制度による部分もあると考えられ対策は難しい。 委員) アンケートにより、例えば一人暮らしの高齢者の食事や買い物など生活

	の様子把握でき、どのような居宅サービスが必要なのか、在宅を続けるための家庭や家族の力はどうあるべきかなどが検討できれば思う。 (2) 計画策定専門部会の内容公開について 事務局より策定部会の内容の公開について説明を行い、公開する議事録の確認者として安居委員を指名した。 5 その他 第2回策定部会の開催については、介護認定審査会が開催される火曜日以外の日程で、事務局で部会長・副部会長のスケジュールを確認し、後日連絡することにした。 6 閉 会
会議資料	資料 滝川市保健医療福祉推進市民会議第1回計画策定専門部会議案